

9月27日は伯耆町防災の日です

9月1日は関東大震災にちなんで定められた「防災の日」、8月30日から9月5日は「防災週間」です。9月から10月にかけて、防災訓練等の防災に関するイベントが全国的に開催され、防災知識の普及・啓発が図られます。

伯耆町も毎年9月の最終日曜日を「伯耆町防災の日」として位置づけ、避難訓練などを実施しています。この機会に各家庭においても以下を参考に防災対策について話し合い、災害時の防災活動について認識を深めましょう。

避難のときの心得



安全な避難路の確認

避難所までの経路はあらかじめ自分たちで決めておきましょう。



堤防に車を放置しない

水防活動の妨げになりますので、自動車を堤防や道路に放置しないようにしましょう。



正確な情報収集と自主避難

ラジオ・テレビで最新の気象情報・避難情報に注意しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。



車での避難は控えて

自動車での避難は、緊急車輛の通行の妨げになります。特別な場合を除きやめましょう。



お年寄りなどの避難に協力

お年寄りやこども、病気の人などは、早めの避難が必要です。近所の方の避難に協力しましょう。



避難時の心がけ

避難するときは、動きやすい格好で、2人以上での行動に心がけましょう。

避難の呼びかけに注意を!!

危険が迫ったときは、役場や消防団から避難の呼びかけをすることがあります。

災害時や災害発生のおそれがある場合は、防災無線やCATV、防災活動車・消防車の放送などに注意していただき呼びかけがあったときは、指示に従って速やかに避難してください。



被害に備えて

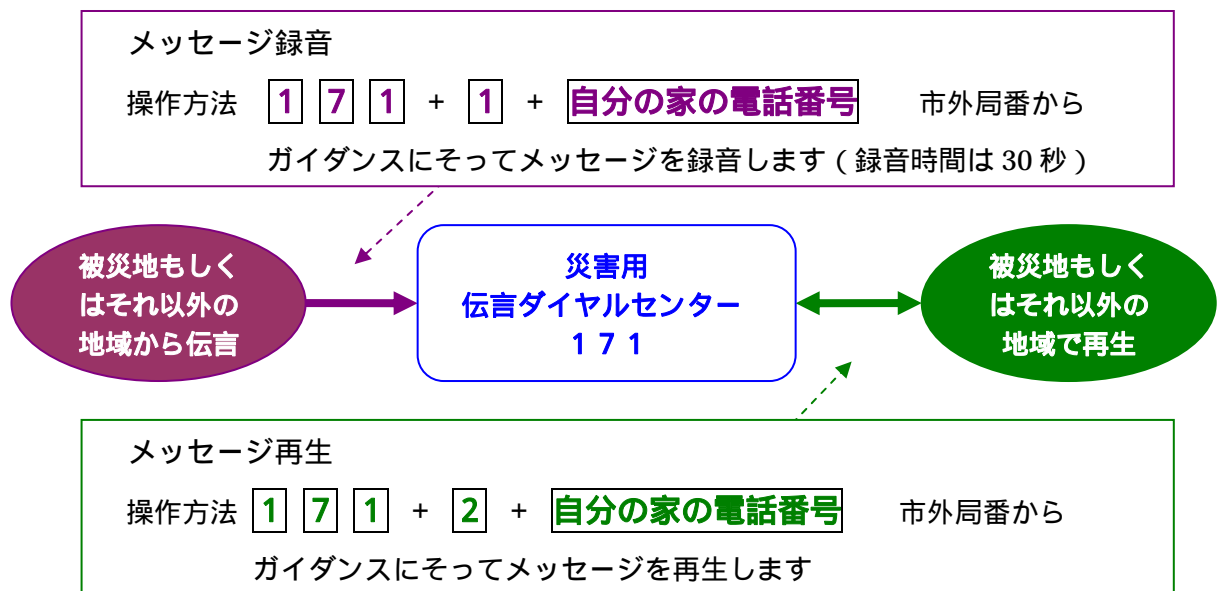
非常用品はリュックサックなどに入れておき、避難しなければならない時に持ち出す「**非常持出品**」と避難後の生活を支えてくれる「**非常備蓄品**」に分けて備えておくと便利です。マニュアルどおりに揃えるのではなく、家族の人数や構成に合わせて必要なものを考えましょう

非常持出品		命を守るもの		非常備蓄品 非常食品 生活用水 燃料 生活用品 工具 その他
貴重品				
現金、10円玉	印鑑	ヘルメット	帽子、バンダナ	
預金通帳	カード類	懐中電灯	軍手	
免許証コピー	健康保険証のコピー	防塵マスク		
生活用品		非常食品		
家や車の鍵	住所録	飲料水	カンパン	
証書類		缶詰	インスタント食品	
携帯ラジオ	マッチ、ライター	缶切り		
雨具	歯磨きセット	救急用品		
トイレトーパー	ゴミ袋	ばんそうこう	包帯、消毒ガーゼ	
新聞紙		消毒液	常備薬	

災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤルは、地震などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に災害地内の電話番号をメールボックスとして活用し、安否状況などの情報を登録できるサービスです。

通常の電話がつながらない場合につなぎやすい **災害用伝言ダイヤル局番なしの 171**



全国どこからでも録音・再生できます

災害による緊急時の連絡や安否の確認がスピーディにおこなえます

一般電話（家庭用・事業用）公衆電話、携帯電話、PHSから利用可能です

注意すること 災害時における、家族の安否確認の方法をあらかじめ決めておきましょう

備えておくもの 10円硬貨（100円硬貨も使用可能）

公衆電話は災害時でも比較的にかかりやすくなっています。停電時は100円または10円硬貨のみ使用可能です。